

\* 2017年8月9日に発表されたプレスリリースの抄訳です。

## タワージャズ、急速成長を続ける車載アナログ端末市場向けに 先進的 RF および高性能アナログソリューションを提供

ワイヤレス接続と車載レーダー市場における ADAS および自動運転に求められる複雑な要件に対応する先端技術を提供

車載半導体市場は、アナログが 69% のシェアを占める

ミッドルハイテク(イスラエル)、2017年8月9日 - グローバルスペシャルティファウンドリーリーダーのタワージャズは本日、急成長をしている車載市場、特に ADAS と自動運転におけるアナログ半導体への需要増加に対応する、先進的なアナログスペシャルティ RF およびハイパフォーマンスアナログ(HPA)製造プロセスを発表しました。タワージャズは同市場において、市場リーダーとの密接なパートナーシップやロードマップの協力を通じて開発したクラス最高の RF および HPA のテクノロジーソリューションと、世界レベルのグローバルカスタマーサポートを提供しています。

車載用 RF は、ワイヤレス接続と車載レーダーの 2 つに大きく分類され、車載レーダーが RF 半導体市場で最大のシェアを占めています。車載レーダーシステムは、今日のハイクラスやミドルクラスの自動車において、前方衝突回避／警告、車線逸脱警告、死角検知、駐車支援といった安全・運転支援を実施するための比較的標準的な機能になりました。ワイヤレス接続半導体は、今後 5 年間で 4 倍に増加すると見られるコネクテッドカーの台数と共に、急速成長すると予想されています。

MarketsandMarkets 社による新しい市場調査報告書によると、車載半導体市場は 2016 年の 350 億ドルから、2022 年までに 480 億ドルまで拡大すると予想されています。自動車の電子化という全体の傾向と合わせて車載分野における需要が増加し続けていることが、この市場の成長を促しています。車載向け半導体は依然として、市場全体の 69% のシェアを占めるアナログが支配しており、RF 半導体は今後数年間で CAGR の 2 桁成長を伴うシェアの拡大が予想されています。

先進運転システム(ADAS)の採用が増え続けており(最終的には完全に自動化された自動車に移行するでしょう)、1 台あたり 7 台から 12 台ものレーダーシステムが搭載される可能性があります。さらに、GPS、4G-LTE(近々 5G に移行)、V2X (Vehicle to Everything)通信の搭載が増加していることで、車載 RF 半導体製品の拡大は車載 RF 半導体市場をさらに拡大させ、2021 年までに 18 億ドルを超え、CAGR は 14% を超える見込みです(ADAS 市場に関する MarketsandMarkets 社による 2016 年の報告書および企業予測による)。

車載レーダーシステム(ショートレンジ:24~26GHz、ロングレンジ:76~81GHz)では高周波域での高い性能が求められるため、タワージャズの SiGe テラビットプラットフォームは、成長を続けているこの刺激的な市場にとって理想的です。タワージャズが提供する SBC18H2 から SBC18H5 の SiGe テクノロジーは、Ft 240~300GHz および Fmax 280~ 340GHz で、お客様は特定のアプリケーションに合わせて速度要件とノイズ要件の最適化が可能です。タワージャズの SiGe テラビットプラットフォームには、1.8V/3.3V(180nm)および 1.2V/3.3V(130nm)の 2 種類の CMOS オプションがあります。

タワージャズの SiGe テクノロジーはすべて、それぞれのお客様のエンドアプリケーションに合わせて、カスタマイズ可能な金属配線スキームと高性能パッシブ素子(MIM キャパシタおよびインダクタ)を提供しています。よりコスト重視のアプリケーション向けには、完全な 65nm RFCMOS テクノロジープラットフォームを日本の魚津工場を提供しています。ワイヤレス接続ソリューションにおいては、タワージャズは低ノイズアンプ用の雑音指数、ならびに、スイッチのためのクラス最高の Ron-Coff を備えた高度な RFSOI および RFCMOS テクノロジーに加え、フロントエンドモジュールオンチップ RF プラットフォームを提供しています。

タワージャズの上級副社長 RF/HPA 部門ジェネラルマネージャーである Marco Racanelli 博士は次のように述べています。「弊社は過去数年間で、携帯電話、データセンター、ネットワークにおいてより高いデータレートを実現するテクノロジーソリューションのリーディングプロバイダーとしての地位を確立しました。今後に目を向けると、IoT 端末、5G モバイルサービスの出現、自動運転車への期待が弊社の RF ビジネスを増強する成長機会をもたらしています。弊社は、これらの新しい分野でお客様に強固な利点をもたらすテクノロジーに多額の投資をしています」

## タワージャズについて

タワーセミコンダクター株式会社 (NASDAQ:TSEM, TASE:TSEM)は、その子会社とタワージャズというブランド名でグローバルに事業を展開するスペシャルティファンドリのリーダーです。タワージャズは、コンシューマー、産業機械、車載用、医療用、航空宇宙・防衛などの成長市場で次世代の集積回路(IC)を生産しており、SiGe、BiCMOS、ミックストシグナル/CMOS、RFCMOS、CMOS イメージセンサ、パワーマネジメント(BCD および 700V)、MEMS など、カスタマイズが可能なプロセスプラットフォームを幅広く提供しています。また迅速かつ正確なデザインサイクルを実現する世界クラスのデザインイネーブルメントを提供し、IDM やキャパシティ拡大を必要とするファブレス企業向けには Transfer Optimization and development Process Services(TOPS)を提供しています。複数のファブを使ってサービスを提供するために、タワージャズはイスラエルに 2 か所(150mm と 200mm)、米国に 2 か所(200mm)、日本に 3 か所(200mm と 300mm)に生産拠点を保有しています。詳細は <http://www.towerjazz.com> をご覧ください。

**TowerJazz Company Contact:** Lauri Julian | +1 949 435 8181 | [laurijulian@towerjazz.com](mailto:laurijulian@towerjazz.com)

**TowerJazz Investor Relations Contact:** Noit Levi | +972-4-604-7066 | [noitlevi@towerjazz.com](mailto:noitlevi@towerjazz.com)